

YFR-24EX



YFR-24

YAMAHA FISHING REVOLUTION

YFR-24EX YFR-24EX FSR



ADVANCE TO THE NEXT STAGE

アングラーの視点から。



ADVANCE TO THE NEXT STAGE

アングラーの理想を具現化するために



高い戦闘力を予感させるロー&ワイドなフォルムにヤマハの持つ最新の技術を凝縮。ウェーブ・スラスター・ブレード、アンチローリング・ブレード、ワイドフレアなどにより高い航走性と静止安定性を実現。アングラーの視点に立って考えぬかれた充実の釣り機能、前後のフロアを余すところなく使い切る広大なフィッシングデッキ。エッジの効いたラインでその能力の高さを瞬時に伝えるスタイリング。海へのあくなき探求が、新たな次元の扉を開いた……YFR-24EX

TECHNOLOGIES



NEXT STAGE
“Form Follows Function”

PRODUCT DESIGN 次なるステージへ... “形態は機能に従う”

ヤマハがフィッシングボートのために、Form Follows Function(=形態は機能に従う)という信念に基づきデザインしたエクステリアは、スポーティさを視覚的に強調するだけでなく、機能性にも優れています。シャープな印象を創り出すキャラクターラインは、ボート全体のスピード感を演出しつつ、柔らかな曲線も兼ね備え、情感あふれる次世代のフィッシングボートのフォルムを感じさせます。また、スクエアバウからハルサイドへの流れるようなストラクチャーラインはハルのフォルムを際立たせるとともに、ボートの剛性アップに貢献しています。



※1:数値は当社従来艇比

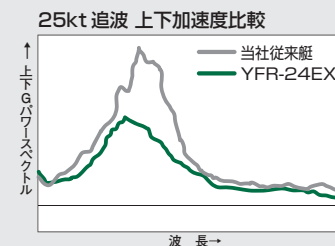
ブリッジデザインはアングラの要求する機能を取り入れつつ、人間工学を考慮しました。キャビンのフロアをスターンデッキより100mm下げ、ブリッジ全体を低くすることで低重心化を図り、風流れ抑止性能・安定性の向上に貢献すると同時に、低くシャープなデザインを実現。また、全体のボリュームアップに伴い、デッキスペースを拡大するとともに、フィッシング機能に必須の収納容積もトータルで162%※1とするなど、収納力も格段に向上しました。

また、スクエアバウ形状に合わせ、船首部においてもチェーン幅が広いストレートチェーン形状とすることで、従来艇よりも大きく反り返ったワイドフレアを実現。これにより、航行中に発生するスプレーをストレートチェーンで外側へ捌き、さらに駆け上がる飛沫をワイドフレアが抑止するという、卓越したドライネス性能を備えています。

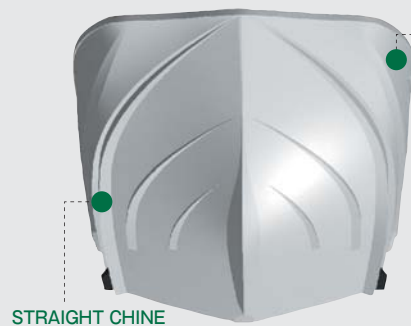
WAVE THRUSTER BLADE & WIDE FLARE

波を斬り、飛沫をさばく。
リズムよく波に当たる感覚が心地良い。

「走り」それはボートの本質であり、ボート選びにおける最も重要なファクターに他なりません。そのためヤマハでは、MV-R船型とウェーブ・スラスタ・ブレード(W.T.B.)との組み合わせにより、快適な乗り心地と優れた凌波性・操縦性など、船外機艇の常識を覆す航走性能を実現し、全国の海でその走りを実証してきました。YFR-24EXの開発にあたってはW.T.B.をスターン方向に延ばすことで直進性能の向上はもちろん、旋回時においても、素直な操縦性を実現しました。加えて、W.T.B.船首部は波に切り込む角度を鋭角にすることで、波あたりのショックをやわらげ、乗り心地を一段と向上させました(上下衝撃:約20%低減)※。

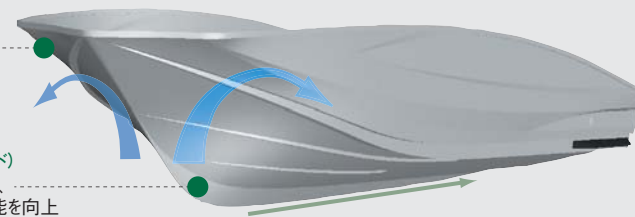


また、スクエアバウ形状に合わせ、船首部においてもチェーン幅が広いストレートチェーン形状とすることで、従来艇よりも大きく反り返ったワイドフレアを実現。これにより、航行中に発生するスプレーをストレートチェーンで外側へ捌き、さらに駆け上がる飛沫をワイドフレアが抑止するという、卓越したドライネス性能を備えています。



SQUARE BOW WIDE FLARE
スクエアバウ・ワイドフレアによるドライで快適な走りを実現

W.T.B.
(ウェーブ・スラスタ・ブレード)
最適形状のW.T.B.により、乗り心地・風流れ抑止性能を向上



秀逸の安定性と風流れ抑止性能が、ボートフィッシングをさらなるステージへ導く。

A.R.B. : REVERSE CHINE & SIDE SPONSON

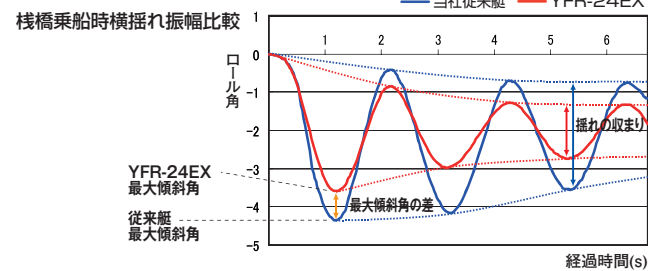
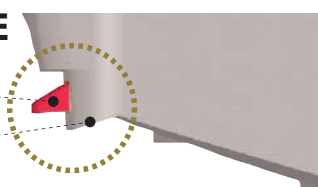
航走時および静止時の安定性能は、フィッシングをはじめ、さまざまなボートレジャーを楽しむ上で乗る人の安心感を支える基本性能です。アンチ・ローリング・ブレード(A.R.B.)のベースとなるハルに施されたリバースチャインは航走時のボートのフラつきを抑え、優れた航走安定性※1を実現。さらにサイドスポンソンと組み合わせることにより、波の中での静止安定性を高めています※2。また、ワイドチェーンは停船中にデッキ上を人が移動した際の傾きを軽減※3し、さらにストレートチェーン採用によりパウでのキャスト時の揺れも低減※4しています。3人が片舷に寄って、魚をランディングする。これらのフィッシングでは当たり前前のアクションが、YFR-24EXでは安定した状態で行うことができます。もちろん、乗船時の沈み込みや揺れ戻しも小さく、安心感を高めています※5。

※1:直進時、波によるロール変化量:約40%低減 ※2:波浪中静止時のロール変化量:約15%低減
※3:約20%低減 ※4:約25%低減 ※5:最大傾斜角:約20%低減、揺れの収まり:約50%向上
上記※1~5の数値は当社従来艇比

ANTI-ROLLING BLADE

SIDE SPONSON
サイドスポンソン

REVERSE CHINE
リバースチャイン

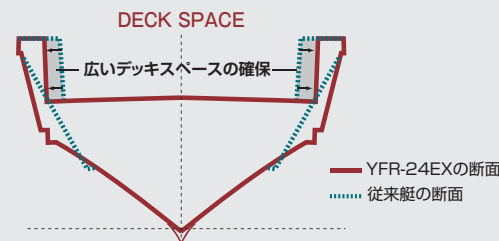


SQUARE BOW & FLAT DECK LAYOUT ボートアングラならば、一目で自由なアイデアが溢れてくるだろう。

YFR-24EXの外観上の特徴ともなっているスクエアバウは、右図のように従来艇のパウデッキよりも、大幅にスペースを拡大し、キャストやジギングなどスタンディングポジションでのフィッシングステージとして十分な広さを確保しています(約10%拡大)。またパウレール(OP)の高さを、腰下までホールドする位置に設定し、キャストに集中できる環境を作っています。加えて、前方だけでなく、横方向も向いて座れる形状のブリッジ前方部は、着座姿勢での釣りに有効です。さらに、ブリッジサイドの通路幅を広げ、デッキ間の移動での利便性を高めるとともに、フィッシングスペースとしての活用にも考慮しています。スターン側では、船外機を1基掛け専用とすることで、モーターウエルの両サイドをキャストスペースとして、また腰掛スペースとして利用することができます。スターンレール(OP)は、スターンでのフィッシングに効果的です。

さらにサイド通路の段差をパウ側へ移動することで、スターンデッキの有効スペースの拡大を実現。また、後艙装を考慮したガンネルトップを採用しました。一目で自由なアイデアが溢れてくるボートアングラの理想が、カタチとなって表現されています。

※数値は当社従来艇比



パウデッキ



パウ釣り座

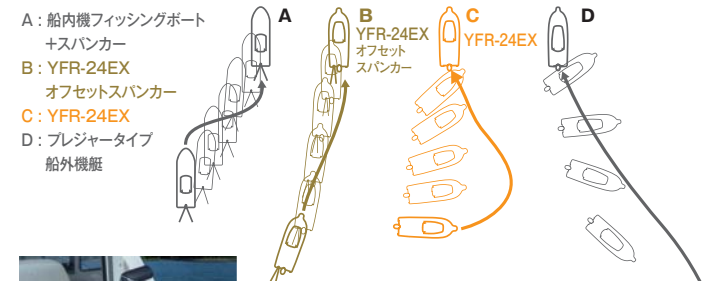


サイドデッキ



スターンデッキ

風流れ抑止性能比較



アフトステーション YFR-24EX FSRに標準装備



※写真にはオプションおよび撮影のための小道具が含まれています。6

ADVANCE TO THE NEXT STAGE



パウデッキ
スクエアパウ・セミウォークアラウンドの採用で、不安なく移動できる広いパウデッキ。アングラーをサポートするパウレール(純正OP)を用意し、体をホールドしやすい快適なフィッシングスペースとしました。



スターンデッキ
スターンデッキをフルフラットにし、広いスペースを確保。スターンレール(純正OP)を装着すればトランサムデッキでの釣りも可能です。またモーターウェルレール(用品OP)を装着すればロッドホルダーの取り付けや航走時の姿勢保持に有効です。



コックピットには、タッチスクリーン5インチカラーディスプレイ「CL5」をビルトイン、アングラー各々の最適なドライビングポジションと良好な視界を確保しました。また、フロントウィンドウ下をGPS魚探やレーダーの設置スペースとし、自由なレイアウトを可能としました。



コックピット
コンソールは、YAMAHAとYFRのYをモチーフに前方に広がりを感じさせるデザインとし、機能を徹底的に追及したレイアウトを実現しています。細部にまでアングラーの視点で考え、視認性・操作性・快適性をバランスよく提供しています。

デザインにこだわり、質にこだわる。 YAMAHA FISHING INNOVATIONと呼ぶに相応しい進化を遂げるYFR-24EX。

前後のフロアを余すところなく使い切る広々としたフィッシングデッキ。アングラーの視点に立って考えぬかれた釣り機能。エッジの効いたラインでその能力の高さを瞬時に伝える、切れ味鋭いスタイリングです。



パウレール(純正OP)



ロープロッカー



パウ釣り座



フロントウィンドウ・ワイパー



カディ
高さ・幅・奥行きとも十分なサイズを確保した大容量のカディスペースには、長尺物も収納でき、オプションでフロアや電動マリントイレの設置も可能です。



コンソール
コンパクトにレイアウトされたコンソールには、「CL5」をビルトイン。12インチGPS魚探も設置可能です。



ドライバースシート
バケットタイプのドライバースシート。背もたれが高く心地よいホールド感を提供します。またシート下は物入れスペースになっています。



左舷スライドウィンドウ(メーカーOP)



オープンガンネル・ストームレール



サイドウォーク



キャビンドア



ユーティリティスペース



CL5



リモコン



ナビシート(純正OP)



アフトステーション(YFR-24EX FSRに標準装備)



イクス



左舷スターンロッカー



サイドスポンソ



カディカーテン(純正OP)



電動マリントイレ(用品OP)



カディライト(純正OP・用品OP)



ブレーカーパネル

Specifications

	登録型式	全長	全幅	搭載エンジン	最大搭載馬力	艇体質量	完成質量	燃料タンク容量	定員	航行区域
YFR-24EX FSR F200	E3U4	7.20m	2.59m	F200NST2X	147.1kW(200ps)	1,307kg	1,859kg	200ℓ	8名	限定沿海
YFR-24EX FSR F175				F175DST2X	128.7kW(175ps)	1,307kg	1,858kg			
YFR-24EX F150				F150HST2X	110.3kW(150ps)	1,297kg	1,848kg			

主要装備品

●:標準装備 △:純正オプション □:用品オプション M:メーカーオプション

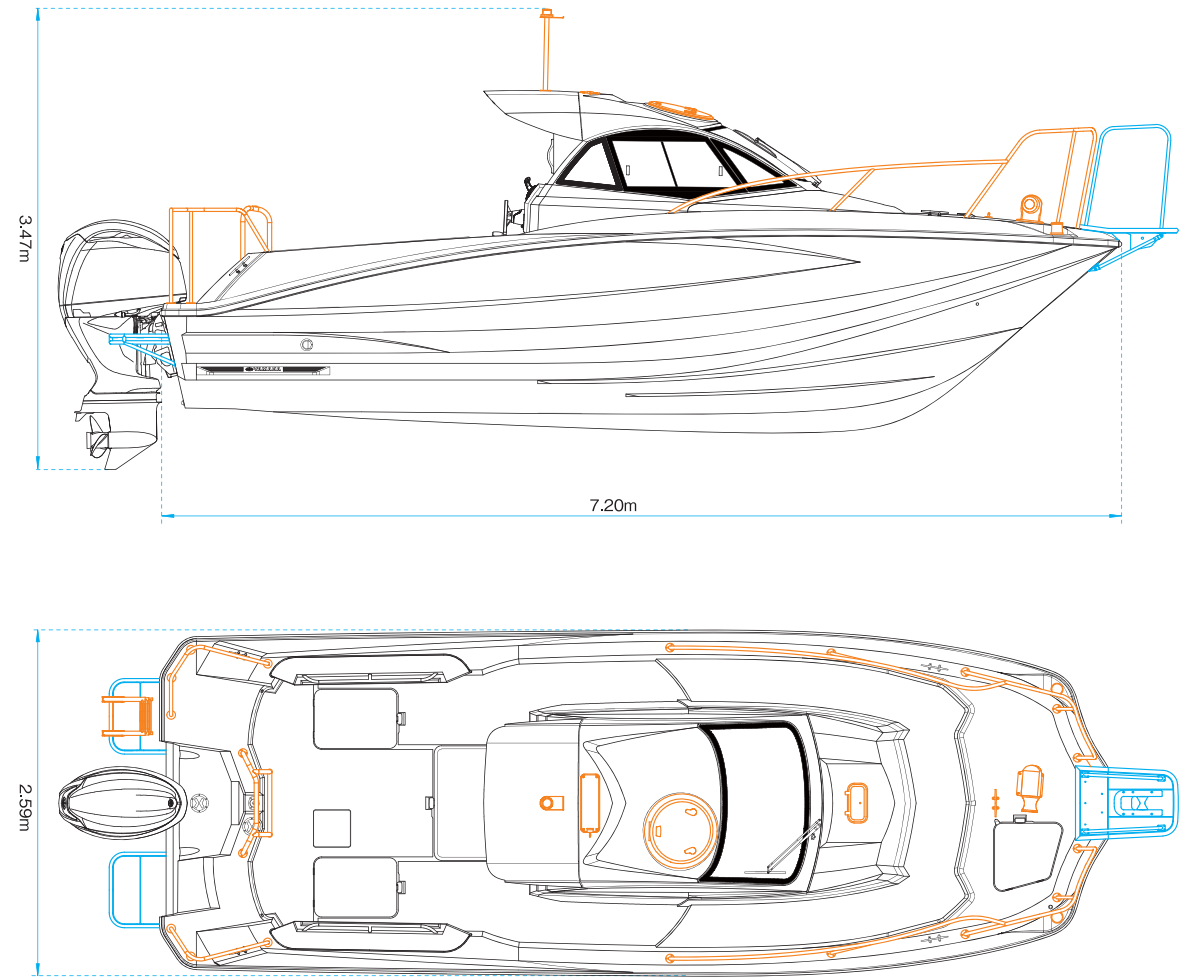
パウ	YFR-24EX	YFR-24EX FSR	スターン	YFR-24EX	YFR-24EX FSR	キャビン	YFR-24EX	YFR-24EX FSR
左右船首クリート	●	●	オープンガネル	●	●	ステアリングホイール	●	●
ローブロッカー	●	●	スターンロッカー ※3	●	●	電動ステアリング	●	●
パウスプリット&ローラー&レール ※1	M	M	ストームレール	●	●	リモコン式	●	-
パウレール	△	△	イクス	●	●	フィッシングサポートリモコン	-	●
サイドボックス	△	△	イクススカッパー(EZキャップ)	●	●	CL5	●	●
アンカーウィンチ用クリート	□	□	クリート	●	●	ドライバーズシート	●	●
アンカーウィンチ	□	□	フロアスカッパー	●	●	ドリンクホルダー	●	●
アンカーデビーッド ※1	□	□	サイドボックス	●	●	ハンドレール	●	●
三方ローラー ※1	□	□	アフステーション	-	●	アクセサリースOCKET(DC12V)	●	●
ブリッジ	YFR-24EX	YFR-24EX FSR	フィッシングサポートリモコン	-	●	スカイライトハッチ	△	△
フロントウィンドウ	●	●	トランサムステップ(右舷用)	M	M	ナビシート	△	△
サイドウィンドウ	●	●	トランサムステップ(左舷用)	M	M	GPS・魚探・レーダー・無線機 ※6	□	□
ワイパー(ワンタッチ機能付)	●	●	スターンベンチシート ※4	M	M	レーダーベース	□	□
ウィンドウォッシャー	●	●	デッキウォッシュ	△	△	コンパス ※6	□	□
キャビンドア	●	●	サイドボックス	△	△	カディ	YFR-24EX	YFR-24EX FSR
ハンドレール	●	●	スターンレール(右舷用)	△	△	カディフロア	△	△
左舷スライドウィンドウ	M	M	スターンキャストイングレール(左舷用)	△	△	カディカーテン	△	△
カディエアインテーク	△	△	トランサムラダー	△	△	カディライト	□	□
デッキライト	□	□	モーターウェルレール ※4	□	□	電動マリントイレ	□	□
レーダーベース	□	□	埋め込み式ロッドホルダー	□	□	充電コントローラー ※2	□	□
ソーラーパネル ※2	□	□	スパンカーブラケット	△	△	その他	YFR-24EX	YFR-24EX FSR
			スパンカー ※5	□	□	ハルグラフィック	●	●
			ローマストスパンカー ※5	□	□	サイドスポンソン	●	●
						航海灯キット ※7	△	△
						停泊灯用マストキット ※8	△	△
						詳細日本地図	□	□

※1 パウスプリット、アンカーデビーッド、三方ローラーは同時に装着できません。 ※2 ソーラーパネル装着時、充電コントローラーの同時装着が必要です。 ※3 バッテリースペース(左舷)、ロッカー(右舷)。
 ※4 スターンベンチシートとモーターウェルレールは同時装着できません。 ※5 スパンカーとローマストスパンカーは同時装着できません。 ※6 GPS魚探とコンパスを同時装着するとコンパスが見えなくなります。
 ※7 右舷灯、左舷灯、停泊灯、カディライトを含みます。 ※8 停泊灯の装着に必要です。

Options



一般配置図



Outboard Motor

卓越した信頼性と4ストロークの特性を最大限に引き出す高性能エンジン

軽量、コンパクトで機動力と環境性能を両立したヤマハ4ストローク船外機。このクラスのフュエル・インジェクションモデルでは、複数のセンサーが運転状態を的確に把握し、エンジンの最適な燃焼状態を精密にコントロールするECM(エンジンコントロールモジュール)を搭載。また、故障診断システム(ダイアグノシス)を装備し、サービス性を向上。F200・F175・F150では直列4気筒を採用し、クラストップレベルの軽量化を実現。燃費や加速性能が向上しました。



F200NST2X F175DST2X F150HST2X
 ※プロペラのカラーはブラックになります。

CL5 タッチスクリーンカラーディスプレイ

CL5は、ヤマハのデジタル技術を活用・発展させた「コマンドリンク」システムで、見やすい5インチ液晶カラーディスプレイを採用。スクリーンタッチによる直感的な操作を可能にしたことで使いやすさを向上しました。操縦席とエンジン間において、操縦者に様々なエンジン状態、航走状態、警報や点検メッセージなどの情報を見やすく分かりやすい画面表示で提供します。



主要表示機能

エンジン回転数表示 / トリム角度表示 / 冷却水温度表示 / 冷却水圧表示* / エンジンオイル圧表示* / バッテリー電圧表示 / アワメーター(TRIP)表示 / トローリング回転数調整機能 / スピード表示* / 燃料計機能(2タンクモデルにも対応) / 燃料消費量表示 / 燃費表示 / 航走距離表示* / 海水温度表示* / 水深表示* / エンジン異常警告表示 / 定期メンテナンス表示
 *別途オプションが必要です。 ●詳細については最寄りのヤマハ製品取り扱い店にお尋ねください。

YAMAHA INNOVATION TECHNOLOGY
Command Link

操縦席とエンジン間において、操縦者に様々なエンジン状態、航走状態、警報や点検メッセージなど多くの情報をメータに表示して知らせます。

YFR-24

YAMAHA FISHING REVOLUTION



●ヤマハリンククラブ「シースタイル」のお問合せは、マリンホットライン“なみをみようよ”か、ヤマハリンクホームページでご確認いただけます。
www.yamaha-motor.co.jp/marine/ ☎0120-730-344

ヤマハ発動機株式会社 カスタマー コミュニケーション センター 受付時間 / 月曜～金曜
所在地 / 〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500 ☎0120-090-819 (祝日、弊社所定の休日等を除く)
9:00～12:00 13:00～17:00

正しく安全にお乗りいただくために、製品のお買い上げ後は必ず取扱説明書・保証書をよくお読みください。
また、製品のラベル類の表記内容もご確認ください。

◎法規とマナーを守り、周囲や自然環境に十分配慮し安全な航行を心がけましょう。◎定期点検・整備を確実に実施し、出航前の点検・整備を励行しましょう。◎安全備品の確認を行い、海技免許・検査証書を必ず携帯してください。◎乗船者は安全のためライフジャケットを着用しましょう。◎定員を守りましょう。◎天気予報を確認し、常に気象に注意を払って無理のない航行をしましょう。◎航行計画を立て、事前にマリーナなどに届けを出しましょう。◎立ち入り禁止水域や船舶航行の頻繁な水域は避けましょう。◎漁業従事者に迷惑をかけるようにしましょう。◎海を汚さないようにしましょう。◎航行中、ボート内に伝わる衝撃は予想以上に大きいものです。航行中は乗員に気を配り、ハンドレール等をしっかり握り体勢を保持するよう、必要に応じて注意喚起を行ってください。

●商品名は、大きさや長さの目安です。正確な数値については主要諸元などで、ご確認ください。●本仕様は改良のために予告なく変更されることがあります。●製品のカラーは印刷の関係で実物と異なって見えることがあります。●写真の中にはオプション装備品および撮影のための小道具を含むことがあります。●この印刷物を無断転載・無断使用することはお断りいたします。●カタログに掲載のモデルは、国内のみの販売に限らせていただきます。詳しくは、販売店までお問い合わせください。

*この印刷物を無断転載・無断使用することはお断りいたします。

このカタログは2024年10月現在のものです。



ヤマハ発動機株式会社

021269-2410N2-01